練馬区立図書館ビジョン 4つの柱の実施状況(平成30年10月末時点)

1 情報発信拠点の機能の充実

【方向性】

区民が容易かつ確実に情報を得られるよう、体系的な資料収集を行い、区政情報などの情報発信を積極的に行います。情報を発信する際には、資料の提供のみにとどまらず、区の各部所との連携を図り、関連情報の提供に努めます。

図書館 12 館がそれぞれの地域の環境を踏まえた特色ある事業を実施し、地域の情報発信拠点としての機能を充実していきます。

インターネットを使った図書館の資料や事業などの情報提供の強化や、今後普及が見込まれる電子書籍の導入の準備、図書館資料のデジタル化を進めます。

(1)地域情報の発信拠点

【これからの取組】

地域に密着した図書館として、地域情報や生活に関係する行政情報をわかりやすく提供します。また、12 館の立地状況に合わせた館運営を行います。

地域情報、区政情報などの収集、提供

- ・ねりまに関する新聞記事を紹介
- ・近隣施設発行の地域情報誌の収集、提供
- ・地域情報誌 (kacce 等)の収集、提供
- ・地域情報、区政情報パンフレットコーナーの設置
- ・地域資料コーナーの設置
- ・ジャンル別書類ボックスの設置
- ・地域資料を配布するのみならず、ファイリングし、バックナンバーを閲覧可。
- ・開館35周年特別企画展で、開館当時から現在までの年表と写真展示を実施。【関】
- ・開館30周年記念として、開館時の写真や区報を展示【稲荷山】
- ・練馬区内の出版社を紹介するパネル展示と同時にギャラリートークを実施
- ・行政関係発行物の収集、配付
- ・地域展示コーナーに近隣の商店街振興組合加入店舗の紹介展示を通年で実施
- ・「ねりま地域活動ニュース」の収集および配布

館内掲示を含めた施設の活用

- ・地域の催し(バザー等)などの館内掲示、パンフレットの配布
- ・地域情報コーナーに、隔月で特集展示を実施。関連リーフレットを配布
- ・ねりまほっとラインの館内上映

- ・利用者投票展示(図書館選争、光の王道、ひかりマップ)
- ・近隣福祉園のボランティア募集ポスターの掲示
- ・近隣公共施設の事業ポスター掲示
- ・子どもコーナー、ティーンズコーナーでのパンフレット棚増設
- ・大型ディスプレイコーナーの展示を毎月入れ替え、館内掲示で入替えを周知
- ・浜中文庫、藤沢周平コーナー、アニメーションコーナー【大】
- ・デイサービス利用者の作品展示
- ・商店街の紹介資料展示
- ・近隣地区の訪問記
- ・練馬区ゆかりの作家の展示紹介
- ・近隣施設(牧野庭園、ちひろ美術館)との連携展示
- ・美術館展覧会に合わせ、関連資料の展示【貫】
- ・地域の地産地消の展示
- ・開館 30 周年展示で、開館当時の写真展示や DVD 上映を実施
- ・当該館で活動する団体情報を団体掲示板で発信
- ・働く人の応援サポート BOOK コーナーを設置。ビジネス関連チラシとともに提供
- ・青少年おすすめマンガ事業で利用者(青少年のつぶやき)の生の声を掲示
- ・町会ガイドの配布
- ・手で触って楽しめる、趣向を凝らしたディスプレイ展示
- ・会議室・視聴覚室利用団体体験レポートのパネル展示
- ・近隣小中学校を紹介するパネル展示
- ・「わたしたちの練馬大根」パネル展示
- ・アニメ「四月は君の嘘」の区内ロケーションマップの展示
- ・デジタルサイネージの設置
- ・就労移行支援団体のパンフレットを配布

地域に関する資料の作成

- ・光が丘図書館 20 周年誌の作成
- ・地産地消マップの作成
- ・ブックマップの作成
- ・周辺避難拠点と医療救護所のご案内チラシ作成
- ・昆虫マップ【稲】
- ・「都営住宅南田中アパートと周辺の歴史」編纂
- ・「照姫伝説」「練馬の名族豊島氏」「豊島氏の滅亡」「松本零士作品に影響を与えた練馬 の風土」展示、資料作成
- ・「ミナミタナカ物語」編纂
- ・「練馬区立図書館黎明期のあゆみ・地域住民文庫連絡会と共に・」の作成・配布・改訂
- ・館周辺の町のみどころを書き込んだ地図の作成
- ・子ども向け地域資料の作成

・「美術講座 藤沢嗣治と小竹町」の講演会を開催【小竹】

地域イベントへの参画

- ・「練馬こども笑点街」へ「まちかど図書館」として参画
- ・「しらゆりまつり」にて出張おはなし会を実施
- ・「アニメプロジェクト in 大泉」にあわせた講演会【大】
- ・「白子川源流・水辺の会」主催の川活動へ参加
- ・避難拠点訓練・連絡会への参加、夜間避難拠点開設訓練への参加
- ・地元商店街お祭り関連事業実施
- ・近隣農園でのブルーベリー、練馬大根収穫体験を実施
- ・「ねりま de 女子マルシェ」に参加、おはなし会を実施、ブックリストの提供
- ・町会文化祭等イベントへの参加
- ・「江古田研究会」に参加、八雲神社を会場にした町会主催の「こたけあそび」に読み聞かせやリサイクル本の提供等で協力
- ・応援団まつりに参加、おはなし会を実施
- ・地区祭への参加(おはなし会・盆踊り大会)
- ・地元イベントで、公演、紙芝居、おはなし会等。
- ・「井のいち」「ちゃが馬七夕」参加。
- ・地域イベントへのブックリスト提供
- ・地域活動見本市への参画
- ・まちゼミねりま、練馬産業見本市への参加
- ・リサイクルセンター祭に参加し、リサイクル資料を提供
- ・町内会一斉清掃への参加

区の各部所と連携した事業の実施

- ・健康部主催事業に合わせ、関連資料を展示
- ・広聴広報課のキャンペーン「YoriDoriMidori」連携資料展示
- ・選挙時期に合わせた選挙啓発の展示
- ・練馬区独立 70 周年関連展示 (「I ♡ 練馬あるある」、「くるりとねりま」)
- ・生涯学習センターコーナーを作成し、講座や関連資料の展示、貸出し【練】
- ・保健相談所、環境課と共同事業
- ・練馬区保健所生活衛生課と共催で「地域ねこ活動」に関する講演会を実施【石】
- ・高齢者相談センターと連携して「認知症サポーター養成講座」を開催
- ・石神井公園ふるさと文化館事業と連携した企画展示【石】
- ・牧野記念庭園と連携して「牧野富太郎と練馬講座」を開催
- ・区役所各部署の事業への会議室の貸出と関連資料の展示
- ・練馬区立美術館との共同事業【貫】
- ・経済課へ銭湯情報提供
- ・大泉ファーマーズマーケット at 大泉図書館の実施(都市農業課)

- ・デイサービスセンターへの訪問朗読会の実施、デイサービス利用者の作品展示
- ・夏休みキッズアニメワークショップで商工観光課と連携
- ・青少年課と協働して「人権人形劇」を上演
- ・環境課とねりま eco チャレンジ LED 節電プロジェクト、打ち水大作戦、環境月間特別展示
- ・食育講座
- ・人権・男女共同参画課の依頼により、人権啓発の展示
- ・保育課の「子育ての輪」にブックスタートの会の協力を得て参加
- ・世界都市農業サミットプレイベントに合わせた展示・本の紹介・おはなし会
- ・広聴広報課の区報夏休み特集「練馬の地下には何がある?」関連本の展示とブックト ーク
- ・防災学習センターと連携して地域防災関連事業の実施
- ・はつらつセンターへ「おでかけ図書館」としてブックトーク実施
- ・地域包括支援センターと連携して「終活」についての講演会を実施
- ・学校教育支援センターの依頼により、教科用図書を展示
- ・協働推進課と連携した、認知症への理解を深めるプログラム「N-impro」の開催
- ・練馬区文化振興協会と協働で、「まちなかコンサート」を実施
- ・清掃リサイクル課と連携し、毎月2回、古着・古布の回収を実施

区民情報ひろばや地区区民館など関連部所との連携

- ・近隣施設の事業案内やお知らせを館内掲示
- ・図書館ホームページから、区民情報ひろばホームページへのリンク
- ・地区区民館だよりの配布。
- ・消費生活センター、敬老館、子ども家庭支援センター、高齢者相談センター等との共 同事業
- ・青少年館との連携【春日町・南大】
- ・出張おはなし会の実施
- ・地区区民館、区民協働交流センター、男女共同参画支援センター(えーる) 練馬子ども家庭支援センター、児童館等に、図書館主催イベントの告知協力を依頼
- ・地域関連事業の開催や地域資料コーナーの特集展示に当たり、区民情報ひろばから写 真を借用
- ・街かどケアカフェへの出張講座実施

(2)情報発信の充実

【これからの取組】

・パスファインダーなどを用いた分かりやすい情報の提供や、インターネットを活用した情報の提供を行います。また、電子書籍をはじめとするデジタルデータの活用について、調査研究します。

パスファインダーなどを用いた情報提供の強化

- ・図書館ホームページにおけるおすすめブックリスト
- ・講演会などイベントごとにテーマを合わせたブックリスト
- ・血圧計の横に、血圧に関する資料リストの設置
- ・時事展示資料
- ・夏休み自由研究のための所蔵図書リスト
- ・「アニメーション」「防災」パスファインダーの作成
- ・「自分史入門」「食と農」「落語」パスファインダー
- ・「紅葉・樹木について調べる」「安全・安心の自転車ライフ」「もっと知り合い食と農」 「認知症を知る」「「食」と向き合う農業」「防災・災害について調べる」パスファイン ダーの作成【大】
- ・「桜」「朗読」「防災」「啓志線のなぞとグラントハイツ」ブックリスト
- ·「ゆかりの地にみる漱石・東京散策」「アニメ作成」「防災 GO」ブックリスト【大】
- ・練馬大根パスファインダー【練】
- ・「防災学習」、「地域猫」のパスファインダー
- ・「睡眠」「家庭菜園」「よみきかせ」「食物アレルギー」「日本の城」「ユニバーサルツー リズム」のパスファインダー【平】
- 美術パスファインダー【貫】
- ・中学生向けパスファインダー
- ・昆虫パスファインダー【稲】
- ・「相続」「本の修理教室」パスファインダー【関】
- ・「健康」「環境」パスファインダー【稲】
- ・「がん」「認知症」「病院」パスファインダー【南田】
- ・夏休み学習支援として、調べ学習、こうさく、自由研究、読書感想文等に役立つ資料 や見本の展示、配布。
- ・医療情報、暮らしの情報を発行。
- ・児童コーナーに「日本十進分類表」のポスターを掲示

図書館ホームページなどを用いた情報発信の強化

- ・ホームページでの事業案内などの発信、行事実施報告ページの設置
- ・メールマガジン運用
- ·YouTube 公式チャンネル運用
- ・利用者向けオンラインデータベース
- ・区公式ツイッターおよび Facebook による情報発信
- ・町会回覧板を利用して未利用アンケートを実施
- ・図書館だより
- ・ねりまほっとラインによる情報発信
- ・図書館総合展キャラクターグランプリにおける広報活動

- ・みどりバス内ポスター掲示
- ・インターネットラジオを使ったおすすめ本の紹介等
- ・館内のデジタルサイネージで事業、展示、講座実施報告等を発信
- ・町会掲示板を使った図書館案内
- ・敬老館、児童館、近隣商店、郵便局での事業告知
- ・インターネットラジオ番組内でのおすすめ本の紹介とイベント告知

電子書籍の導入や図書館資料のデジタル化に向けた調査、研究

- ・図書館ホームページにデジタル資料コーナー新設
- ・過去の区史をデジタルアーカイブ化し、インターネット上に公開【光】
- ・和装本のデジタル化【貫】
- ・各種音源をストリーミング再生できるインターネット図書館をテスト導入【貫】
- ・昆虫資料のデジタル化、いなQリニューアル【稲】

2 学校および子育て家庭などへの支援

【方向性】

本を読むことの楽しさや大切さを習得するためには、子供のころからの習慣づけが重要であることから、乳幼児期から学齢期、青年期の各年齢層において、読書活動の支援を行います。

保護者や関係団体、幼稚園や保育園、学校などに対して支援の充実を図ります。

学校への支援は、関係部所、小中学校と連携して、学校における読書活動の推進および読書センター、学習・情報センターとしての学校図書館の機能強化のため、全区立小中学校に学校図書館蔵書管理システムを段階的に導入するとともに、人的支援の内容を検討し、支援の充実を図ります。

(1)読書に親しむ機会の充実

【これからの取組】

子供たちが読書に親しむ機会を充実するため、各年齢層(乳幼児、小学生、中学生、高校生など)にふさわしい蔵書の充実と事業を実施します。

各年齢層の子供たちにふさわしい図書の選定

- ・練馬区の選定基準に沿って、所蔵状況、利用状況、公立図書館にふさわしい資料かどう か、等を考慮し選定。
- ・各年齢層にふさわしい資料を、棚(分類)をわけてわかりやすく紹介。
- ・日本図書館協会、全国学校図書館協議会等の選定資料、児童図書、絵本の情報誌やイン ターネットで収集した情報を参考に各年齢層向けの資料を選定。
- ・さまざまな書評やカタログを参考に選定。
- ・外部展示等に参加し、現物選定を実施。
- ・絵本作家を招いてのおはなし会に合わせて、その著作の補充を実施
- ・実際の資料を必ず確認し、児童担当全員で協議して選定
- ・学校への団体貸出も見据えた資料の補充

年齢層にあわせたブックリストの作成、配布

- ・図書館ホームページ内「ほんだな」「よみこん」「コンパス」の本の紹介やブックリスト の配布・展示
- ・読書ノートの作成・配布
- ・館で発行している子供向けのおたよりに、スタッフおすすめ本コーナーを掲載
- ・青少年ブックリストの作成・配布
- ・幼時から小学校低学年向けに、読書ノートの代わりに本の貸出数によってスタンプを押してもらえるスタンプカードを作成・配布
- ・ボードゲームをもっと楽しむためのブックリスト作成・配布

・年齢別(0~2歳、3~5歳、6~8歳)のブックリスト作成・配布【ひろば】

年齢層にあわせた事業の実施

- ・「ブックスタート」「あかちゃんのじかん」「おやこのじかん」「ひとりでできるこのじかん」「人形劇」「おひざのうえのおはなし会」等の実施
- ・よみきかせ、おはなし会
- ・おはよう図書館、ぬいぐるみお泊り会、おしえて木のせんせい、児童コーナーの科学展 示
- ・小中学生を対象に自由研究応援講座を開催
- ・ほんとも キッズクラブの実施
- ・絵本の原画展の実施
- ・調べる学習コンクールの実施
- ・本のガチャガチャ大作戦
- ・子供読書の日記念事業、同時企画展示
- ・科学あそび教室、英語の本とあそびうたの実施¥
- ・幼児向けシールラリー
- ・夏休みお楽しみ袋
- ・こうさく会
- ・絵本「どうぞのいす」をもとに「どうぞ」のリレーを本で実施
- ・ぶんるいビンゴの実施
- ・未就学児向けおはなし会「えほんとなかよし」
- ・「0、1、2歳のためのはじめのおしばい」

(2) 青少年への支援

【これからの取組】

青少年への読書活動や就労、自立などを支援するため、青少年コーナーに充実や核施設と の連携を図ります。

青少年コーナーの充実

- ・青少年優先閲覧スペースの確保(期間限定)
- ・青少年コーナーの設置、ティーンズコーナーの設置と特集展示
- ・青少年向け掲示板
- ・青少年コーナーに青少年向けブックリストを掲示。
- ・職業体験を行った中学生によるおすすめ本の紹介
- ・地域中学生によるおすすめ本の POP と本を展示
- ・青少年向け雑誌コーナー、パンフレットコーナー、展示コーナーの設置
- ・職業コーナー、「進路」のパスファインダーの作成

- ・メッセージボード、ノート
- ・ユースサポーターによる窓装飾、おすすめ本の展示
- ・青少年のお悩みに本でお答えコーナーを設けて本を紹介
- ・教科に関連した幅広い資料の紹介
- ・「教えて先輩」と題し、区内で働く方々から本を紹介
- ・学習に役立つマンガの紹介
- ・「進学」「学習」「職業」のコーナー
- ・ビジュアルブックコーナー

青少年向けホームページの開設

・青少年ページを充実

お仕事コラボのページ、図書館あるあるのページ、事業報告のページ、悩みにPON! 読んで4コマ、オリンピック・パラリンピック関連ページ開設

・職場体験記事、本の探検ラリー等の事業報告を掲載

読書活動推進事業の実施

- ・中学生高校生向けブックリストの作成、配布
- ・青少年向け事業(図書館脱出ゲーム)の実施
- ・読書ノートの配布
- ・職場体験の受け入れ(ちょこっと図書館員)
- ・本友
- ・中学生部活動の一環で、英語でお楽しみ会を実施
- ・本のお楽しみ袋にYA専用を設置
- ・中学生対象のビブリオバトル開催
- ・ジュニアリーダーおはなし会
- ・南田中ブッククラブ
- ・ユースサポーター in Minamitanaka を設置
- ・ブックリスト「コンパス」の選書に参加、掲載本の展示。
- ・近隣中学校図書委員や職場体験をした中学生が作成した POP を本とともに展示
- ・大人から青少年へ本を紹介する事業「暗やみ本屋ハックツ」の実施
- ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の対象に高校生を追加して実施
- ・読書週間謎解き企画「図書館の謎を終え」の実施

青少年館などとの連携

- ・ねりま若者サポートステーションとの連携事業として説明会を開催
- ・南大泉青少年館との共同企画「親子で楽しむ伝承遊び」「昔あそびまつり」
- ・児童館にリサイクル本を提供
- ・子ども議会による図書館の訪問受入れ
- ・夏休み学習支援スペシャル音楽編「ドラムをたたいてみよう」の実施

区内の高校、大学との連携

- ・職業体験生、奉仕活動生の受入れ
- ・団体貸出
- ・区内大学生による演奏会
- ・大学生を対象としたライブラリーツアー
- ・大学生による落語会
- ・近隣の高校に館事業のポスターの掲示依頼
- ・大学生によるダンス発表会やコンサートのチラシ配布
- ・特別支援学校の職業体験を受入れ
- ・日本大学芸術学部落語研究会に依頼して寄席を実施
- ・区内大学生の司書課程実習受入れ
- ・近隣高校の文化祭ポスターの掲示

(3)子育て家庭への支援

【これからの取組】

子育でに関する図書や情報を集めたコーナーの設置、おはなし会の充実など、子育で支援や子供の読書活動の推進を図ります。

子育て支援情報の提供

- ・ブックスタート等で地域の子育て情報を提供
- ・AV 資料を追加し、育児支援コーナーを充実
- ・パパママコーナーを設置し、子育て支援情報の資料を提供
- ・近隣等各施設が作成している子育て関連チラシをこどもコーナーとブックスタート事業 で配布。
- ・練馬区発行のねりま子育て応援ハンドブックを閲覧用として提供
- ・ねりま区報の子育で情報の記事を子どもコーナーに掲示
- ・「パパママ支援プロジェクト」を実施
- ・保護者向け講座の実施
- ・子育て相談室実施の際に、子育てに役立つ図書館情報のパンフレットを作成・配布
- ・春日町子の耳より情報コーナーに専用ラックを常設
- ・育児関連資料おはなし部屋に別置
- ・子育て関連地域団体の活動紹介、特集展示
- ・子育て支援講座「家庭での英語教育、これからどうするの?」「絵本を使った子育て」

保健所や児童施設などと連携した事業の実施

・ブックスタート

- ・共同事業「絵本と歯ブラシで親子のコミュニケーション」開催
- ・食育講座開催
- ・児童養護施設への団体貸出し
- ・ぴよぴよと児童向け講座への出張おはなし会実施
- ・子ども家庭支援センターと育児関連講座や子育て交流会を共催
- ・近隣保育園へ出張おはなし会
- ・子どもの森緑地にて「青空紙芝居」を実施
- ・図書館利用者向け託児サービスを、NP法人との連携により実施
- ・児童館での読みきかせの実施

本を介した親子グループ、子育てサークルへの支援

- ・団体貸出し
- ・児童室の閲覧室や会議室を学校図書館関係ボランティアや地域文庫関係の勉強会や打ち 合わせに開放。
- ・親子グループ、子育てサークルのチラシを設置、イベント情報の掲示
- ・地域文庫への出張おはなし会
- ・放課後デイサービス施設におけるおはなし会の実施

(4) 小中学校への支援

【これからの取組】

学校支援事業を全区立小学校へ拡大し、児童・生徒や教職員の学校図書館利活用を支援 します。

小中学校との連携強化

- ・学校支援モデル事業
- ・近隣小中学校訪問(ブックトーク・おはなし会・本の探検ラリー)
- ・連絡協議会
- ・生徒職業体験の受入れ
- ・教職員初任者研修の受け入れ
- ・近隣校との連携によるよみきかせひろば、子ども朗読ワークショップの実施
- ・学校で図書館イベントのポスターを掲示
- ・図書館を使った調べる学習コンクールの実施
- ・団体貸出し
- ・学校支援通信の発行、ブックリストの配布
- ・図書館訪問(図書館見学、まち探検・おてつだい探検の受入れ)
- ・授業で作成した児童、生徒の作品(おすすめ本の紹介や本の帯)を図書館で展示
- ・ビブリオバトル【春・南田】

- ・近隣中学校のボランティア部によるよみきかせの実施
- ・体験学習、お仕事体験、野外活動における図書館見学の受入れ

学校図書館活性化事業の計画策定とその推進

- ・子ども読書活動推進計画(第三次)を策定。
- ・学校図書館への人的配置は、全校への配置が完了。今後、学校図書館法の一部改正、学校図書ガイドラインおよび新学習指導要領に基づき、人的支援のあり方についてさらに検討を進める。
- ・学校図書館蔵書管理システム (学校図書館情報化)は、平成30年度から3か年で全校に 導入する計画

区立小中学校向けホームページの開設

・実施

教員や学校図書館ボランティアなどを対象とした講習の充実

- ・教職員向け読み聞かせ講習会、ビブリオバトル講習会等を開催
- ・学校応援団スタッフ研修講師として、図書館専門員を派遣
- ・教職員向け学校図書館講習会の実施
- ・教職員向けに学校図書館蔵書管理システム操作研修会の実施予定
- ・新任教諭ボランティアの受入れ
- ・教員の初任者研修・教職員 10 年目研修の受入れ
- ・教員や PTA を対象に「スマホ・ケータイ安全教室」の実施

人的支援を含めた支援内容の充実

- ・学校支援モデル事業
- ・団体貸出し
- ・学校訪問(ブックトーク、おはなし会、グループ参加型の読書指導メソッドである「アニマシオン」)
- ・本の探検ラリー、調べる学習コンクールの実施
- ・職業体験・訪問
- ・図書館見学
- ・学校図書館整備の助言
- ・都立特別支援学校への学級訪問
- ・NCBNと協働での本の探検ラリー
- ・近隣小学校での「夏休み親子読書会」の実施
- ・学校図書館支援員作成の中学生向けパスファインダーの配布
- ・学校支援通信の発行
- ・読書ボランティアを対象に、本の補修講座を実施

(5)保育園、幼稚園などへの支援

【これからの取組】

保育園、幼稚園などにおける読書活動を支援するため、団体貸出の推進や連携した事業 を実施します。

団体貸出の推進

- ・団体貸出を実施
- ・園児の図書館訪問の受入れにより団体貸出を推進
- ・よみきかせの広報を実施
- ・除籍資料を近隣児童関連施設へ優先的に提供

保育園、幼稚園などと連携した事業の実施

- ・読み聞かせ
- ・園児の図書館見学、図書館訪問の受入れ
- ・近隣保育園へ出張おはなし会
- ・幼稚園でのイベントでの交流おはなし会
- ・ギャラリーを設置し、近隣保育園、幼稚園時の作品を展示する。
- ・練馬光が丘病院でのおはなし会の実施
- ・保育園にリサイクル本を提供
- ・近隣園の先生が選んだおススメ本の企画展示
- ・絵本のよみきかせ講座受講生による保育園でのよみきかせ

教員や施設職員などを対象とした講習の充実

- ・保育園、幼稚園職員向け講習会の実施。
- ・新任教員研修の受入れ
- ・小学校 PTA 読み聞かせボランティア向けの研修への講師派遣

3 図書館の資料や人材の活用

【方向性】

区民の幅広いニーズに応えるため、引き続き蔵書数を計画的に増やしていきます。

図書館資料受取窓口を増やすなどし、利便性の向上を図りました。

障害のある方へのサービスや、外国語図書をはじめとする多言語サービスなどを充実させ、 誰もが図書館を利用しやすい環境を整えていきます。

(1)職員の専門性や資料の活用

【これからの取組】

専門的知識を有する職員が、図書館資料を活用し区民の課題の解決に向けた情報の提供を行います。また、レファレンスサービスを誰でも気軽に利用できるよう周知を図るとともに、幅広いレファレンスに対応できる体制を強化します。

生活に密着した課題の解決に向けた事業の実施

- ・月替わりでテーマ展示を実施
- ・時事ネタ講演会
- ・防災に関連した連続講座
- ・生活に身近な題材の展示
- ・初心者向け・シニア向けタブレット講習会
- ・初心者向け写真撮影講座
- ・老後資金管理講座
- ·教育資金準備講座
- ・認知症予防講座
- ・「食生活」「住まい」「防災」「相続税」「旅行」等暮らしに密着した講演会を実施
- ・行政書士による講演会
- ・健康セミナー
- ・「プロが教える暮れの掃除」講演会
- ・「季節の変わり目の体調管理」
- ・「中高年のためのスマホ教室」
- ・「認知症サポーター養成講座」
- ・「傾聴ボランティア入門講座」
- ・「最後まで我が家で暮らしたい人のための講座」
- ・エンディングノート、終活、「自分史講座」
- ・かたづけ講座
- ・防災とインテリアセミナー
- ・「法律」「情報」「健康」「医療」に関する講座
- ・自転車のルールを守ろう

- ・護身術を体験してみよう
- ・ユニバーサルデザイン体験講座
- ・1週間おきにテーマを変えるミニ展示
- ・正しく学んで STOP! 食中毒
- ・子育てお悩み相談会
- ・ヨガ体験教室
- ·「ねりま ゆる×らく体操」をやってみよう
- ・暮らしの中のアクティビティ・ケア
- ・絵本が教えてくれる家づくり展
- ・図書館員と考える 整理収納講座

レファレンスサービスの充実

- ・レファレンス専用カウンターの設置
- ・レファレンスサービスに関する専門研修による職員の能力向上の推進
- ・事例のデータベース化 (レファレンスの蓄積)による対応時間の短縮
- ・国会図書館等が主催するレファレンス研修への参加
- ・ipad を使ったレファレンスの実施
- ・美術関連研修を実施(貫)
- ・ウェブレファレンスの対応 (練)
- ・夏休み調べ学習お助け隊の実施

図書館利用の啓発

- ・ねりま区報や図書館HPを使った図書館案内の発信
- ・図書館だより
- ・図書館情報誌「LIGHT HOUSE」の発行
- ・自館で情報紙を発行し、新刊本や図書館員おすすめの本を紹介。イベント案内、実施報告、テーマ展示の紹介、季節に応じたトピックを掲載
- ・施設利用案内パンフレット、ポスター、チラシの作成
- ・館内案内表示の充実
- ・図書館利用案内
- ・各種行事の際、利用登録促進
- ・町会回覧板による未利用者アンケート
- ・図書館ツアー
- ・視聴覚障害者向け図書館ツアー
- ・企画展示「本が泣いています」の実施(汚破損の防止啓発)
- ・朝読書の実施
- ・一日図書館員
- ・レファレンスツアーの実施
- ・クイズ形式で図書資料を紹介する「クイズ たんけんにちょうせん」を実施

- ・地域在住作家を招き、文学講演会を実施し、関連図書を展示
- ・読書会や海外文学の紹介等を通じた蔵書貸出の促進
- ・団体貸出や出張おはなし会の際に図書館サービスの広報を実施
- ・大人のためのブックトーク、大人のためのおはなし会
- ・リサイクル市を開催して除籍本を配布
- ・毎月、2か月間のイベントカレンダーを作成・配布

情報リテラシーに関する事業の実施

- ・資料等検索講座
- ・成人対象 N I E 講座 (まわしよみ)
- ・初心者向け・シニア向けタブレット講座
- PAC使い方のレクチャー
- ・スマホ、ケータイ安全教室
- ・職員向け情報セキュリティ研修、個人情報保護研修
- ・地域団体主催ICT勉強会へ協力
- ・児童を対象とした「図書館を使って調べよう」
- ・著作権に関する講座
- ・各種データベースや都立図書館の統合検索についての研修
- ・講演会「テレビ・メディアと正しく付き合うために」を実施
- ・高齢者を対象とした図書館ツアーの実施

(2)図書館の利用促進

【これからの取組】

誰もが利用しやすい図書館とするため、障害者、高齢者、外国人などに対するサービスを 充実します。

障害者サービスの充実

- ・聴覚障害者向け手話付おはなし会の開催
- ・郵送サービス
- ・拡大読書器の設置
- ・布の絵本の所蔵、布の絵本製作講習会の実施、布の絵本ボランティアのサポート
- ・対面朗読サービス
- ・点字、録音、大活字本
- ・多目的トイレ(オストメイト対応)
- ・障害者用駐車場を、図書館の入口のすぐ横に設置
- ・特別支援学校への訪問読み聞かせ
- ・障害者向け図書館案内

- ・バリアフリー映画会開催
- ・マルチメディアデイジー館内展示
- ・書架閲覧用車輪付椅子
- ・ルーペ付書見台
- ・障害者差別解消法に関する法を理解するための研修
- ・ディスクレシアの方や視覚障害者の方のためのリーディングトラッカー
- ・コミュニケーションボード設置
- ・聴覚障害者向け図書館ツアー
- ・リーディングスリット (まぶしさ軽減)の導入
- ・講習会での手話通訳、要約筆記者の対応
- ・筆談ボード、杖置きの設置
- ・車いす設置
- ・車いす試乗体験
- ・事業できこえ支援スピーカーの利用
- ・字幕付き映画会
- ・障害者サービス登録の利用要件拡大
- ・中学校難聴学級への団体貸出しおよび読書相談
- ・階段の手すり、エレベーターに点字シールを貼付
- ・放課後等デイサービスの招待と出張
- ・手話講座、盲導犬講座
- ・読み書き障害 (ディスクレシア)のコーナー設置
- ・福祉作業所へ出張おはなし会
- ・福祉作業所と共催で「障害者理解のための交流会」を実施
- ・携帯助聴器の設置
- ・点字の体験ワークショップの実施
- ・テラスの入口にスロープを設置
- ・「ふくしの教室」を開催し、ユニバーサルデザインや障害への理解を深める
- ・点字版「ねりま区報」の館内設置

高齢者サービスの充実

- ・大活字本の所蔵
- ・デイサービスセンター利用者の作品展示
- ・高齢者相談センターとの協働事業
- ・デイサービスセンターへの訪問朗読会
- ・敬老館との連携講座
- ・高齢者施設での読聞かせ、おはなし会、団体貸出し、リサイクル本の提供
- ・拡大鏡、老眼鏡
- ・中高年のためのスマホ教室
- ・シニア向けタブレット講座

- ・傾聴ボランティア入門講座
- ・リーディングトラッカー
- ・高齢者向け健康講座
- ・はつらつセンターに出張ブックトーク実施、定期的に特集展示
- ・街かどケアカフェへの団体貸出し、出張講座の実施
- ・最期まで自宅で暮らしたい人のための講座
- ・「お口と体のストレッチ~ねりまお口すっきり体操講習会~」の実施
- ・「図書館を使った認知症予防講座」の実施
- ・高齢者を対象とした図書館ツアーの実施
- ・携帯助聴器の設置
- ・認知症への理解を深める新たなプログラム「N-impro」を職員が受講
- ・認知症予防脳活プログラムの関連資料を介護予防係に団体貸出し
- ・認知症予防脳活プログラム卒業生によるよみきかせ団体への支援
- ・全スタッフに認知症サポーター講習を実施
- ・地元町会と協働し、認知症サポーター養成講座を実施

多言語サービスの充実

- ・外国語図書の所蔵、外国語絵本の収集
- · 外国語版利用案内
- ・外国語版利用案内HPへの掲載
- ・ねりま区報、利用案内の英語、韓国語、中国語版を収集。
- ・ねりま区報の英語版、中国語版に対する「日本語翻訳資料」をファイリング、1 階カウンターバックに常備。
- ・利用登録申込書の記載台に、英語と中国語で説明表示。
- ・中学校の部活動の一環として、英語部の英語でお楽しみ会を実施。
- ・英語おはなし会
- ・中国語おはなし会
- ・英語を話せるスタッフの配置
- ・イプスウィッチ市からの寄贈資料の受入れ、特別展示
- ・留学生による母語でのおはなし会
- ・「英語の本とあそびうた」の開催
- ・「英語を楽しむ旅会話」、「英語を楽しむ音読のすすめ」の開催
- ・保護者向け「英語で読み聞かせ」の実施
- ・英語多読に関するイベントの実施
- ・「家庭での英語教育 これからどうする?」の開催
- ・3か国語(英語・中国語・韓国語)で楽しむおはなし会
- ・英語のうたあそびとストーリーテリング
- ・多文化多言語交流会の実施

開設日や開設時間の検討

・駅至近の春日町図書館および貫井図書館の開館時間を、午前9時から午後9時までに拡大した(24年度)

図書館資料受取窓口の設置、拡大など、図書館施設の整備

- ・豊玉受取窓口の開設(23年)
- ・こどもと本のひろばの開設(25年)
- ・石神井公園駅受取窓口開設(26年)
- ・大泉学園駅受取窓口開設(27年)
- ・平和台図書館大規模改修工事(27年)
- · 関町図書館大規模改修工事(28年)
- ・北町受取窓口、上石神井受取窓口の設置(29年)

図書館資料デジタル化に向けた調査、研究

- ・図書館HPにおけるデジタル資料コーナーの開設
- ・過去の区史をデジタルアーカイブ化し、インターネット上に公開(光)
- ・地域資料のデジタルアーカイブの動向の調査(小)
- ・和装本のデジタル化、館内 ipad での閲覧、インターネット上に公開(貫)
- ・昆虫資料のデジタル化、インターネット上に公開(稲)

(3)区の事業への図書館情報の提供

【これからの取組】

図書館の資料を区の各部署での活用を図るため、区が行う事業の実施において必要な情報を提供します。

図書館が持つ資料の区の各部署への情報提供

- ・オンラインデータベース
- ・団体貸出
- ・石神井公園ふるさと文化館への展示図書の貸し出し、企画展示リストの提供
- ・健康推進課、高齢者支援課、環境課主催事業で関連資料の展示や、講座内でのブック トーク
- ・都市農業課との協働事業時に、関連資料の展示や、パスファインダーの作成
- ・区立美術館への展示関連資料の貸出
- ・国際都市交流課へイプスウィッチ市からの寄贈本の情報提供、イプスウィッチ市への 寄贈本の代理選書
- ・高齢者相談センター、介護保険課へパスファインダーの提供

- ・地域環境見本市での図書館紹介パネル展示
- ・区役所の各部署のレファレンスサービス
- ・介護予防係認知症予防脳活プログラムへの関連資料団体貸出し
- ・地域包括支援センター主催の認知症サポーター養成講座で関連資料の展示とブックト ークを実施

4 区民や地域との協働

【方向性】

区民が図書館事業の実施などにかかわる機会を設け、区民や地域との協働を推進します。 また、区民の生涯学習活動や地域活動への支援として、積極的に図書館資料を提供するとと

もに、活動の場として施設の活用を図ります。

(1)図書館事業への参加、参画の推進

【これからの取組】

図書館事業に関心を持ち協力したいと考える区民が、ボランティア(図書館サポーター)として図書館事業に参加・参画するための環境を整備するとともに、その活動を支援します。

図書館事業への増加・参画場面の拡大

- ・録音資料の作成、対面朗読、布の絵本の作成のボランティア制度
- ・ブックスタート
- ・おはなし会
- ・読み聞かせ
- ・歴史講演会、フィールドワーク等への講師依頼
- ・井のいち文庫
- ・自由研究応援講座の講座運営ボランティアを募集
- ・図書館の近隣在住者による講座「グローバルマナーとおもてなしの心」、「楽し懐かしお 手玉遊び」「知って触って作ってみよう ちがや馬飾り」の実施
- ・力行会留学生とのおはなし会
- ・地域住民や諸団体による事業 (「練馬大根」、「時代劇と殺陣」等) を実施
- ・区内在住者と連携し、「大人のおはなし会」、「夏休み学習スペシャル理科編」「古典まつり」を実施
- ・練馬区行政書士会から講師を招き、「暮らしの講座」を実施
- ・藤沢周平コーナーに、藤沢周平と大泉の会のメンバーのコメントを展示
- ・青少年コーナーに本友委員会メンバーによる「本友棚」を設置、資料展示を実施
- ・布の絵本サークルの支援、布の絵本製作講習会
- ・図書館ツアーを実施し、閉架書庫を紹介
- ・ねりま若者サポートステーション利用者の職場体験受入れ

図書館サポーター活動への支援

・ブックスタートスタッフ説明会

図書館サポーターの育成

- ・ブックスタートスタッフ説明会・講習会
- ・図書館ボランティアフォロー講習会・養成講座
- ・高齢者を対象に「絵本の読み聞かせ講座」を開催。「ボランティア入門講座」でフォロー

(2)地域との連携、協力

【これからの取組】

資料の提供に加え、会議室、視聴覚室、展示スペースやギャラリーを提供するなど、図書館の資料や施設を活用して、生涯学習活動・地域活動を支援します。区内の大学や施設などと連携して、事業を行います。

地域活動での図書館資料の活用の推進

- ・近隣の子供会の図書館見学
- ・アニメプロジェクトにおけるアニメ作成関連図書の展示。
- ・出張朗読会
- ・視聴覚室利用団体へのレファレンス
- ・地域施設への団体貸出し
- ・町会会館にてポスター掲示・チラシ配布、団体貸出を積極的に推進
- ・練馬区郷土資料研究として「練馬の伝統工芸」や「照姫伝説と豊島氏の興亡」をガラス展示
- ・地域団体の図書館資料を利用した講演会、勉強会への支援。
- ・地域イベントへのパスファインダー・ブックリスト提供
- ・地域施設へのリサイクル資料提供
- ・老人ホーム施設への団体資料貸出・定期的入替え
- ・地域イベント「練馬こども笑店街」に「まちかど図書館」として参加
- ・読書会、小中学校への団体貸出の実施
- ・ねりま若者サポートステーションの団体登録
- ・町会事務所にて図書館だよりを配布
- ・みどりのまちづくりセンターと協働し、訪問よみきかせを実施
- ・デイケアセンターにて出張おはなし会を実施
- ・練馬区郷土資料研究として「松本零士作品に影響を与えた練馬の風土」をガラス展示し、資料を配布

生涯学習活動・地域活動の場、発表の場の提供

- ・視聴覚室、会議室、ギャラリーの貸出
- ・布の絵本の作成・修理へのボランティアの参加促進
- ・利用者懇談会や館内掲示にて会議室の PR。 (俳句サークル、短歌サークル、絵手紙サークル、英会話サークル、保育園父母会、町会、

近隣マンションの管理組合に活動の場を提供)

- ・各種施設 (デイサービスセンター等)の作品展示
- ・練馬区内で活躍する人を講師にむかえ「きらり!ねりま人」の講演会を実施し、練馬区の魅力をアピールする場とする。
- ・「大泉ファーマーズマーケット」で、練馬区の野菜販売に協力
- ・江古田ミツバチ・プロジェクトによる「ミツバチ講座」
- ・区内在住の絵手紙講師による「絵手紙で年賀状を出そう」を開催、練馬こども哲学に場を貸 し、イベントを後援
- ・「ドレミ文庫」の布の絵本活動や栄町敬老館よみきかせボランティア「ブックブック栄町」の よみきかせ練習に鍵室を毎月貸出し
- ・ガラス展示を活用し、区立中非常勤教員と連携し、数学の楽しさを伝える講演会を開催
- ・ねりまの生き物写真展でギャラリー利用団体の作品を展示
- ・社会福祉法人あかねの会との連携事業の実施
- ・敬老館折り紙教室の作品展示
- ・生涯学習団体フォトサロンの作品展実施
- ・大泉落語研究会による寄席の実施
- ・夏目漱石を読む練馬読書会主催の講演会に協力
- ・商店会協力のもと、大学生が作成した「大泉学園かるた」遊びを実施
- ・地域の生涯学習団体を招いてコンサートを開催
- ・区内在住の元中学校教諭の申出により、葉脈標本の工作会を実施
- ・生涯学習団体「石神井・里池倶楽部」との共催事業開催

区内の大学や施設と連携した事業の実施

- ・武蔵大学図書館との利用協定
- ・練馬区立図書館の登録者を対象とした講座を武蔵大学が実施
- ・武蔵大学ゼミ生を対象にライブラリーツアー
- ・ちひろ美術館と連携した講習会と、図書等の展示
- ・在宅介護支援センターとの協働事業
- ・牧野記念庭園と連携し、相互に施設紹介
- ・障害者地域生活支援センターさくらとの協働による事業
- ・武蔵大学、日大芸術学部へ視聴覚室の利用案内チラシを配布。
- ・練馬区立美術館との共同事業の実施。
- ・近隣保育施設への出張おはなし会。
- ・介護施設への出張おはなし会。
- ・区内で活動する NPO や地域団体との連携・共催事業
- ・石神井公園ふるさと文化館との連携事業
- ・武蔵野音楽大学図書館の紹介
- ・早稲田大学児童文化研究会による人形劇
- ・栄町敬老館でのよみきかせ講座の実施

- ・こどもの森での青空紙芝居
- ・日本大学芸術学部の学生 OB による演劇団体「演劇活性化団体 uni」による朗読会「本と音楽のリラックスタイム」(6月)
- ・「ねりサポの活用講座を2月に開催
- ・順天堂大学医学部付属練馬病院の区民健康医学講座との連携、パスファインダー提供
- ・みどりネットワークとの連携講座
- ・日本大学芸術学部と連携して情報リテラシーに関する講演会を実施
- ・日本大学芸術学部落語研究会の寄席
- ・中里郷土の森との連携事業
- ・武蔵大学にて「江古田ミツバチ・プロジェクトを見に行こう」
- ・牧野記念庭園と連携して「牧野富太郎と練馬」講座
- ・ねりサポの活用講座
- ・敬老館との連携事業
- ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の参加賞の作成を旭出生産福祉園に依頼
- ・近隣の地区区民館、学童クラブでのよみきかせ
- ・はつらつセンターに出張し、ブックトークを実施
- ・武蔵大学司書課程履修者へのレファレンスサービスの講義

(3)地域文庫等への支援

【これからの取組】

地域において、図書の貸出、「おはなし会」や「よみきかせ」などの活動を行っている地域文 庫や親子読書会に対し、読書推進活動を支援します。

図書の貸出、供与、情報提供などの充実

- ・地域文庫 16 団体に貸与
- ・地域文庫連絡会と懇談会を開催
- ・地域文庫への出張おはなし会
- ・文庫連絡会、風の子文庫などへの図書貸出
- ・利用者懇談会の案内状送付

文庫活動に必要な講習会・講演会の実施

- ・手作り講習会実施
- ・布の絵本製作講習会を連続講座として4回実施